

企業のDXを推進する「デジタルスキル標準」とは？

企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進を人材のスキル面から支援するため、経済産業省がDXを推進する人材の役割や習得すべきスキルを定義した「DX推進スキル標準」を策定。昨年3月に公開した「DXリテラシー標準」と合わせて、「デジタルスキル標準」ver. 1.0として取りまとめ、12月21日に公表しました。

◆背景・目的

データ・デジタル技術を活用した産業構造の変化が著しい中、企業が競争上の優位性を確立するにはDXの実現が重要になります。しかしながら、多くの日本企業がDXの取組みに遅れをとっていると考えられ、その大きな要因の1つとして、DXの素養や専門性を持った人材が不足していることが挙げられています。

そのような状況から、「デジタル田園都市国家構想基本方針（令和4年6月7日閣議決定）」において「令和4年内にDX推進人材向けのデジタルスキル標準を整備する」と示され、今般、経済産業省が主催する「デジタル時代の人材政策に関する検討会」において「デジタルスキル標準(DSS)」ver. 1.0を取りまとめたという背景があります。

◆概要

「デジタルスキル標準」は、①社会人全体がDXに関する基礎的な知識やスキル・マインドを身につけるための指針である「DXリテラシー標準」（2022年3月29日公表）と、②企業がDXを推進する専門性を持った人材を育成・採用するための指針である「DX推進スキル標準」（2022年12月21日公表）の2種類からなります。

上記①の「DXリテラシー標準」は、働き手1人ひとりが「DXリテラシー」を身につけることで、DXを自分事ととらえ、変革に向けて行動できるようになることをねらいとし、DXの背景、DXで活用されるデータ・技術とはどういうものか、活用法や留意点、マインド・スタンス（意識・姿勢・行動等）がわかるようになっています。

下記、経済産業省のホームページに、デジタルスキル標準に資料等が掲載されています。

【経済産業省「「デジタルスキル標準」をとりまとめました！」

<https://www.meti.go.jp/press/2022/12/20221221002/20221221002.html>

☆☆☆☆☆ フォルテ労務より ☆☆☆☆☆

■今年もスタートしてはや1ヶ月を過ぎようとしています。本当に月日が過ぎるのは早いものです。コロナやインフルエンザの流行にも負けず、今年も元気に頑張ってやっつけようと思います。また1年よろしくお祈りします。

【島田 大井神社 1月15日】

